活動レポート

エンジョイ・サイエンス研究委員会

文責：エンジョイ・サイエンス研究委員会　幹事長　**人見美哉**

令和 2 年度 活動報告

コロナ禍でも積極的に活動しています！

1. はじめに

エンジョイ・サイエンス研究委員会（以下、「ES」）は、今年度で節目の 20 年目を迎える記念すべき年を迎え、「さあ、やるぞ！」とより活発に活動する予定でした…。しかし新型コロナウイルスの流行により出前授業が中止・延期されるなど、8/5 現在、外部での活動が全くできておりません。

そんなコロナ禍、「何ができるんだ？」ということで話し合った結果、「ネタ作りを積極的にやっていきましょう！」となりまして、現在は個々人で黙々とネタ研究を行っております。

現在行っているネタ研究には、ピタホラスイッチ、凧あげ、フェイスシールド等があり、定例会だけでなく幹事の SNS を用いて情報の共有を図っております。以下、コロナ禍での我々のネタ研究について報告させて頂きます。

2. 研究ネタ

(1)　ピタホラスイッチ

名前に違和感がありますね。そう、これは NHK のピタゴラスイッチの ES 版です。研究したのは永洞技術士。ピタゴラ＋永洞で “ピタホラ”、となった訳です（名付け親は私）。

“ピタホラスイッチ” は永洞技術士が長年研究していたもので、今年の第一回定例会（6/26）にて発表されました。それにしてもこのピタホラ、本家 NHK に見せたいくらいの出来映えで、20cm 四方の小さなコルクボード上で、数々のトリックが存在します。一部セッティングが難しいですが、ピタゴラスイッチは “実は物理現象の集合” であることを子ども達には気がついてもらいたいですね。

1 セットあたりの制作費は驚きの 1,000 円強。基板のボードにトリックの配置が書かれており、また分かりやすい説明書付きです。子ども達の反応が気になりますね。

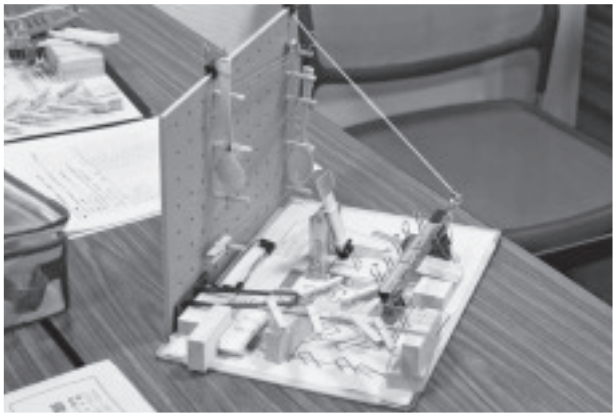

写真-1　小さな夢が詰まったピタホラスイッチ

(2)　凧あげ

このネタは堂領技術士の研究です。「凧あげ」になった理由ですが、実はコロナ対策が背景にあります。「3 密を避け、広い空間で行えるイベントは何だ？」となりまして、皆で議論した結果、「凧あげ」が選ばれました。ちょっと広めのホールがあれば、室内でも送風機を準備することで凧を上げることが可能になります（会場の空気循環にもなります）。

先日幹事の SNS に、堂領技術士が作成した凧の写真が複数アップされました。凧にも色々な種類があり、現在はどれが授業に適しているか、またどんな改良が必要か、一つ一つを検証中です。

堂領技術士は自身のお子さんと一緒に研究されているようなので、良いネタになりそうです。近々皆様にもお披露目できる日（ES お披露目失敗続きの祝賀会等で（笑））が来ると思います。

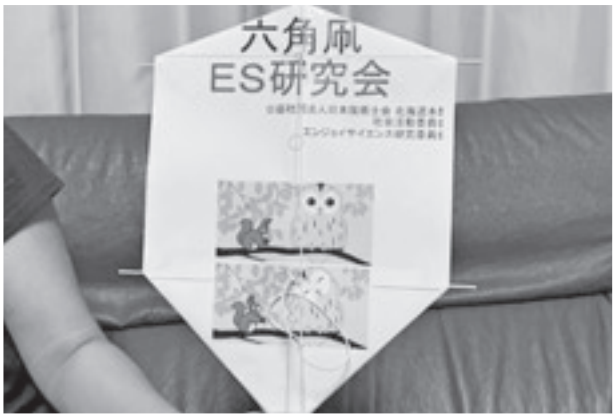

写真-2　研究中の凧（六角凧）

(3)　簡易フェイスシールド

出前授業のコロナ対策を検討中に行き着いたネタです。授業の始めに子ども達に簡易フェイスシールドを作成してもらい、それを装着して授業に挑んでもらえばいいのでは？と考えたものです。

作りはいたって簡単です。100 均ショップで隙間テープとクリアシート、織ゴムを購入。隙間テープをクリアシートの幅に合わせて切り、両面テープで接着､あとは織ゴムを頭の大きさに合わせて切り、端をホチキスで留めて完成です。

300 円で 5 セット程度作成が可能で、作成時間はたったの 3 分です。低学年でも簡単にできますので皆様も是非作成してみて下さい。

写真-3　簡易フェイスシールド

3. 出前授業でのコロナ対策

我々の活動は子ども達と相対することが主になります。そこで重要になるのがコロナ対策です。概要ではありますが、以下の様に取り組む予定です。会員には対策が記載された PDF を配付済みです。

- 除菌対策用品、非接触式体温計を準備・配付。
- 講師は二人体制（片方が罹患不参加を想定）とし、マスク・自作フェイスシールドの装着必須。ソーシャルディスタンスと換気の徹底。
- サポーターが子ども達を手伝うときは、薄手ビニール手袋装着の上、正面には立たない。ハサミやペン等の共有は不可。
- 移動手段は原則レンタカーで、搭乗は 1 台あたり 2 名まで。極力人員を絞って派遣 etc…

4. コロナ禍での会員の活動に感謝！

新型コロナウイルスが流行し、集まることも、出前授業もできず、悶々と過ごす日々でした。そんな中、子ども達の反応を想像しながら積極的に研究してくれた会員には頭が上がりません。幹事長として感謝いたします。

本年度の出前授業ですが、9 月 1 日の寿都町特別授業から順次再開の予定です。今後はこれら再開する授業を目標に、更なる新型コロナウイルス対応を考慮した授業ネタを考えたいと思います。

みんなでネタ完成の祝杯を上げたいところですが、今は我慢ですね。早く新型コロナウイルスが収束することを願いつつ､ひとまず今回のネタ完成に、「エアー乾杯！」。

写真-4　久しぶりの定例会は大盛況